

2020年9月4日

各 位

会 社 名	北日本紡績株式会社
代表者名	代表取締役社長 粕谷 俊昭 (コード：3409 東証第2部)
問合せ先	取締役 篠原 顕二郎 (TEL. 076-277-7530)

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新たな事業として、プラスチック製品のリサイクル事業を開始することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社は、2018年6月11日に開示した三ヵ年中期経営計画（Challenge KITABO）の最重点戦略である、新たな事業領域の開拓の一環で、プラスチックのリサイクル事業を行います。

地球環境におけるプラスチック環境問題は、年々関心が高まっており、世界的な海洋プラスチックによる環境汚染、環境マネジメント、グリーン調達制度、CO2排出削減が課題になっています。

2020年7月1日から全国で一律にプラスチック製レジ袋が有料化となり、今後一層、国民の生活習慣様式も変化し、サステナビリティ製品・リサイクル製品を原材料として使用することに対する関心が高まっています。各企業が目指すグローバル・リサイクルド・スタンダード（GRS）が急速に普及し、リサイクル製品の高価値化による世界の主力企業の原料調達におけるリサイクル製品の優先化の動きが加速しています。

上記のような世界的な動きを踏まえ、使用済みプラスチックの再流通事業、再生樹脂製造販売事業に進出することを決定しました。将来は、GRS認証取得を視野に入れ、事業推進する予定です。当社はその社会的貢献を果たすとともに、地域社会にも根差した事業を目指すため、プラスチックリサイクル事業を開始いたします。

2. 事業の内容

(1) 事業の内容

当社の代表取締役社長である粕谷俊昭の経歴及び人脈を活かし、大手化学メーカー、樹脂・プラスチック製造メーカー等から原材料を仕入れ、以下のとおりプラスチックの再生製品を製造販売します。

- ① 使用済みペットボトルをポリエステル短繊維に加工し、当社の70年にわたる紡績技術を活用して糸製品を製造販売します。
- ② ストレッチフィルム（ポリエステル）をPET製品に再生します。
- ③ 自動車解体時に出る自動車用エアバッグ、エアバックメーカーから出る廃材・端材等をナイロン製品に再生します。

リサイクル技術のノウハウ供与を受ける業務提携先及びリサイクル工場設立先となる大手化学メーカーとは現在それぞれ協議中であり、詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。

【事業開始時期】

2020年10月上旬予定

(2) 当事業を担当する部門

当社においてリサイクル部門を新設し、当該部門が担当いたします。

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

2021年3月期にプラスチック再利用の事業化にともない、廃プラスチックをペレット化する設備の購入費70百万円、専用施設の整備費30百万円及び技術者及び営業人材の確保費20百万円として合計120百万円を支出予定です。

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年9月4日
(2) 事業開始日	2020年10月上旬(予定)

5. 今後の見通し

2020年5月29日付公表の2021年3月期の業績予想につきましては、本件は織り込んでおりません。今後の当社業績に与える影響については、今後の事業の展開に応じて適時かつ適切に開示してまいります。

以上